

教育シンポジウム in 愛知

『子どもの情報活用能力をどう育てるか』

—ICT・プログラミング・情報モラルの観点から—

いよいよ2020年度から小学校においてプログラミング教育が全面実施されます。国際的にも、「IT力」が必要不可欠な要素であると認識される今、ICT、プログラミング、情報モラルといった様々な観点から、「子どもの情報活用能力をどう育てるか」について一緒に考えていきたいと思います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

●月 日：令和2年2月15日(土) 13:00～16:30

●会 場：名古屋学院大学 白鳥学舎 希館 2階 201 講義室 (定員 250 名)
名古屋市熱田区熱田西町 1-25 (地下鉄名港線「日比野」駅、名城線「西高蔵」駅より徒歩8分)

●主 催：公益財団法人 中央教育研究所

●後 援：愛知県教育委員会 / 名古屋市教育委員会 / 東京教育研究所 / (株)学習調査エデュフロント

●協 賛：教育新聞愛知支部

●参加費：1,500 円(税込 資料代) ※資料代は、当日に受付にてお支払い下さい。

○お申し込み先：FAX 052-939-2732

(下欄にご記入の上、FAX にてお申し込み下さい) ※定員になり次第、締切とさせていただきます。
※ご記入いただきました個人情報はシンポジウムに関する業務上の目的以外には使用しません。

東京教育研究所 〒461-0004 名古屋市東区葵 3-15-31 TEL 052-939-2731

2月15日(土)の教育シンポジウム in 愛知 に参加します。

お名前	
お名前	
ご勤務先名	
ご連絡先(電話番号) ※悪天候などによる中止の場合こちらへご連絡いたします	() —
ご連絡先(FAX番号) ※必ずご記入ください	() —



プログラム

受付

12:30～13:00

●第一部

開会挨拶

13:00～13:10

講演Ⅰ 『これから求められる情報活用能力とは？』

—ICT活用・プログラミング・情報モラルのこれまでとこれから—

13:10～14:10

・赤堀 侃司 (東京工業大学名誉教授)

講演Ⅱ 『情報活用能力を育てる実践事例』

—ICT活用・プログラミング・情報モラルの観点から—

14:10～14:55

・塩田 真吾 (静岡大学准教授)

(休憩 15分) 質問を記入し、スタッフにお渡しください。

●第二部

対談 『子どもの情報活用能力をどう育てるか』

—管理職・教員として取り組むべきことは—

15:10～16:10

・赤堀 侃司 (東京工業大学名誉教授)

・塩田 真吾 (静岡大学准教授)

質疑応答 お寄せいただいた質問にお答えいただく時間をとります。16:10～16:30

会場ご案内

名古屋学院大学 白鳥学舎
希館 2階 201講義室

- 地下鉄名港線「日比野」駅より
(1番出口よりヤマナカ前を右へ200m程進み「国際会議場北」交差点を右折、名古屋国際会議場を左手にみながら500m進む。)
- 地下鉄名城線「西高蔵」駅より
(2番出口を出て、名古屋国際会議場方面へ200m程進み旗屋橋を渡り左折、堀川沿いを500m進む。)

※お車でのご来場はご遠慮下さい。

